



広島県公立大学法人

叡啓大学

資料提供

令和7年2月14日

所属：広島県公立大学法人

叡啓大学教育企画課

担当者：永谷

連絡先：082-225-6312

初開催！2月23日(日) 基町ショッピングセンターの新たな活用モデル 学生が手がける地域活性化イベント「コーヒーラウンジ」

叡啓大学（学長 有信睦弘、広島市中区）学生団体「コーヒークラブ」は、2025年2月23日(日)、基町ショッピングセンター（広島市中区）内のオルタナティブスペースコアで「コーヒーラウンジ」イベントを初開催します。テーマは「MUSIC AND FOOD（音楽とご飯）」で、商店街の空き店舗を1日限定カフェに変え、地域に新たな交流の場を生み出します。おいしいコーヒーや心地よい音楽とともに、ヴィーガンフードを楽しみながら、新しい文化に触れる機会を提供します。

当日は、学生たちが企画・運営する様子取材いただけます。商店街の活性化に関心のあるメディアの皆様にとって、貴重な視点を得られる機会となります。また、準備等の様子など事前の取材も可能です。報道関係者の皆様の取材を心よりお待ちしております。

1 概要

日時：令和7（2025）年2月23日（日）10:00～20:00（ラストオーダー19:30）

場所：オルタナティブスペースコア（広島市中区基町19-2-448）

※基町ショッピングセンター内

テーマ：MUSIC AND FOOD（音楽とご飯）

内容：[終日] コーヒー、ヴィーガンフード提供

[10:30～12:30] ワークショップ [15:30～18:30] 音楽ライブ

2 「コーヒーラウンジ」の社会的価値

本イベントは、単なるカフェ体験ではなく、商店街の活用モデルを探る試みです。

- ① 商店街の再生：空きスペースを期間限定カフェに変え、賑わいを創出
- ② 地域と学生の共創：ヴィーガンフード体験を通じて、新しい食文化を学ぶ場を提供
- ③ 新たな経済活動の創出：常設カフェや商店街活性化のモデルケースに

3 コーヒークラブについて

「コーヒークラブ」は、学生が交流し、対話を深める場として本学学内で運営されています。コロナ禍に誕生し、多様な学生が集うコミュニティのハブとなり、新たなアイデアの創出を促進しています。部長の永井マイケルさん（4年生）は、本学での学びの集大成としての「卒業プロジェクト」で、公共スペースの役割と活用方法を探究しました。昨年11月と今年1月には、学外でイベントを開催し、地域と大学の新たな交流の場を創出しています。



コーヒークラブ学外活動の様子

取材をご希望の方は、お電話又はメールでご連絡ください。

叡啓大学広報担当(越智・日浦)

TEL:080-9208-0466

メール:publicrelations@eikei.ac.jp